

平成29年度 図書館活用教育ならびに図書館運営について  
～『おたから図書館』へようこそ～

H29・4・7

図書館担当

1, 図書館活用教育の目標

- ・ 図書館に親しみ、読書を楽しむことを通して豊かな人間性を育てる。
- ・ 図書館を活用し、学習や生活に生かそうとする主体的な力を育てる。
- ・ 意欲的に多くの本を読もうとする態度を育てる。
- ・ 必要な情報を選択し、活用する力を育てる。
- ・ 読書生活の基本的な習慣を養い、生涯読書につなぐ力を育てる。

2, 読書指導の重点目標

低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校図書館に親しみ、借り方や扱い方等、図書を正しく扱う態度を養う。</li> <li>○ 読み物に興味をもち、楽しんで読もうとする態度を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校図書館の利用に慣れ、資料を活用する力を育てる。</li> <li>○ いろいろな読み物を読もうとする態度を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題解決に向け、情報を選んで活用し、調べたことをまとめる力を養う。</li> <li>○ 適切な読み物を選んで読み、自分の考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。</li> </ul>

3, 図書館活用教育

研究2年目。昨年度の取り組みをふり返し、以下の仮説を設定した。

図書館活用教育 (研究仮説)

◎ 3者(担任・司書教諭・学校司書)の立場を生かした資料の適切な活用方法を身につけさせれば、図書資料を活用しながら学び合うことができるであろう。

<子どもの学びの具体的仮説>

- 言語活動を適切に設定すれば、課題解決への意欲を高め、進んで図書資料を活用する子どもが育つであろう。
- 児童の実態に即した指導体系表をもとに、情報リテラシーの指導や活用を適切に設定すれば、適切な資料活用の仕方を身につけていく子どもが育つであろう。

○研究の進め方

- ・ 平成28年度に実施した取り組みは、**必ず**行う。(指導体系表を参照)
- ・ 平成29年度の取り組み

【読書指導】「おたから図書館おすすめの本」の取り組み

朝読書・読み聞かせ・お話会・読書週間・親子読書・読書感想文・心に残る1冊

【図書館活用教育】 ・系統立てた指導

- (例)「要約」をさせるまでの低学年の指導と、高学年の発展的な指導。
- ・指導体系表をもとに、様々な教科でできることを取り組んでいく。

※学級単位に、全体計画・年間計画・指導体系表をファイルにはさんで配布。

※3年生以上は、情報カードファイルを教材費にて購入。(卒業時まで使用)

来年度以降は、3年生の時にファイルを購入していく。

#### 4. 読書指導の取り組み

##### ☆朝読書 8:20~8:35

###### (1) 約束

- ・本は机の上に8時15分までに用意する。
- ・自分の席で読む。
- ・静かに読む。

###### (2) 読む本

- ・「おたから図書館おすすめの本」(以下、「おすすめ本」)から読む。
- ・学校図書館の9類の本。ただしマンガはやめる。2類の伝記の本もよい。
- ・早く読み終わったら読書記録を書いたり、再度読み直したり、奥付や後書きに注目したりして、一冊の本とじっくり向き合う。

##### ☆おすすめ本

- ・各学年に応じた必読またはおすすめの本を読む。
- ・図書館の特設本棚に用意する。
- ・読書記録を取っていき、読書ファイルにとじていく。
- ・担任がシールまたは印をして、読書の様子を把握して励ます。

##### ☆親子ふれあい読書(夏休み・冬休み)

- ・親子で同じ本を読む。(低学年は読み聞かせでもよい。)
- ・長期休業中に行う。
- ・感想用紙を書いてふり返る。

##### ☆読書感想文(夏休み)

- ・全学年で取り組んでいく。(日頃の読書記録の取り組みをきちんとしておく。)
- ・事前に読書感想文の書き方指導をする。  
書き方指導は、司書教諭と相談。本の選び方は、学校司書と相談。
- ・1年生は、原稿用紙一枚程度。(規定枚数でも可) 2年生以上は、規定枚数。

##### ☆心に残った一冊(3学期の取り組み)

- ・1年間、自分が読んできた本(学校図書館)の中から心に残った一冊を選び、感想カードを書く。
- ・学年ごとに、昇降口などの掲示板に掲示していく。

##### ☆地域ボランティアの活動

###### ①おはなしドロップス(16名 代表:今井さん)

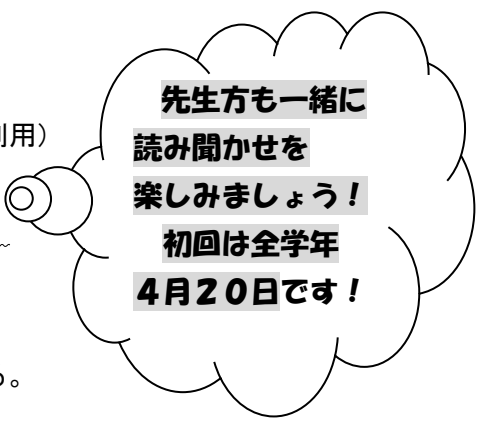
活動日 毎週木曜日 8:20~9:15 (図書館を利用)

\*1年生は5月8日~9月1日までの火・水・金

活動内容 読み聞かせ 8:20~8:35 (各教室で)

\*準備のお願い\*

- ・子どもたちは教室の後ろのスペースに座る。
- ・その前にボランティアさんの座る椅子を用意する。
- ・横長にならないようにして、座わらせる。



先生方も一緒に  
読み聞かせを  
楽しみましょう!  
初回は全学年  
4月20日です!

## ②図書館整備ボランティア（約3名）

活動日 隔週月曜日 10:00～11:30

活動内容 環境整備・本の受け入れ補助・資料作り

### ☆松江市のお話し出前グループ「おはなしの森」によるお話会

- ・各学級、年2回。
- ・会議室を使用。莫蔭を引いてセッティングをする。
- ・教員もいっしょにお話を楽しむ。
- ・事前の会場準備と終了後の実施報告書を担任が記入して担当に提出する。

### ☆学年読書集会

- ・各学年、年1回。
  - ・担任による読み聞かせ、おすすめの本紹介など。
- ※司書教諭、学校司書も一緒に取り組む。

### ☆読書週間

- ・図書委員による読書イベント
- ・パネルシアターかブラック紙芝居  
(竹矢公民館ボランティアグループ「たんぽぽえほんの会」代表：今井さんに依頼。)
- ・教職員による、読み聞かせ・おすすめの本紹介

### ☆図書委員会の仕事

- ・本の貸し出し、整とん等の当番活動
- ・読書週間の企画（本の紹介・クイズ・読み聞かせ・ポスター・キャラクター募集等）
- ・児童朝会（秋の読書週間）

### ☆長期休業中の開館

- ・夏休みに3日程度。

## 5、図書館の利用について（原則）

### (1) 開館 月～金

司書の在館時間：月・火・水・金は、2時間目から授業時間終了まで。

木は、読み聞かせ終了時から授業時間終了まで。

（司書の勤務時数は週29時間）

※1時間目の活用は、学校司書と早めの相談を！

### (2) 貸し出し・返却

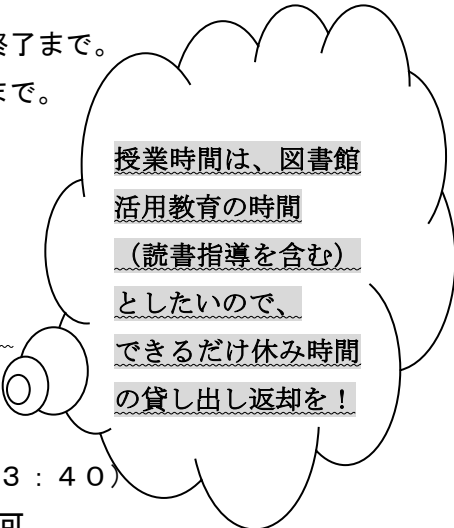
○時間 朝 8:00～ 8:15（月・水・金）【3年生以上】

Ｋ先生が担当して下さいます！

大休憩 10:20～10:35

昼休憩 13:05～13:25（水曜日はロングで13:40）

但し、学校司書・司書教諭在館時はいつでも貸し出し可



授業時間は、図書館  
活用教育の時間  
(読書指導を含む)  
としたいので、  
できるだけ休み時間  
の貸し出し返却を！

○冊数 1人2冊（長期休業前は、1人5冊まで）

○貸し出し期間 1週間

○借り方

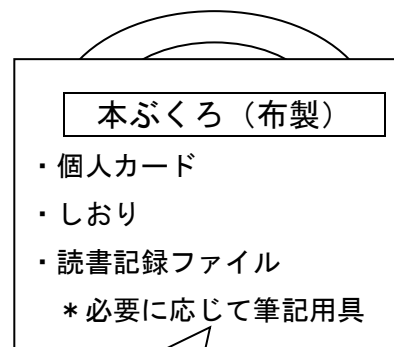
- ①個人カードを持って行く。（個人カードは学級で保管）
- ②借りる本が決まったら、カードと本を学校司書・図書当番に渡して「借ります。」と言う。
- ③ 本と個人カードを受け取る。
- ④個人カードは教室のカード入れ（もしくは本袋のポケット）に入れる。

○返し方

- ① 返す本を学校司書・図書当番に渡して「返します。」と言う。
- ②本を受け取って、元の場所に戻す。  
\* 修理が必要な本は、学校司書に告げ、専用の箱に入れる。

○その他

- ・ 図書館に行く時は、いつでも必ず本袋を持っていく。
- ・ カードは曲げたり折ったりしない。大切に卒業時まで使う。
- ・ 1, 3, 5年生は、読書記録ファイルをPTAより購入予定。
- ・ 2, 4, 6年生は、昨年度のファイルを引き続き使用する。
- ・ **本の予約は継続。**
- ・ **取り置きと“3冊券”は、今年度より廃止。**



**個人カードは紛失しないで**

### (3) 学級利用

○利用

- ・ 図書館活用の時間を、全学級1時間ずつ確保して予定表に位置づける。
  - 1～3年生 読書指導を含め、毎週利用。
  - 4～6年生 月に1度の読書指導。
- ・ 予約表には、司書教諭の空き時間を記入。
  - 1～3年生 K先生
  - 4～6年生 T先生
- ・ 変更・追加は朱書きする。（学校司書にも伝える。）
- ・ 単なる貸し借りだけではなく、プラスアルファを考えて計画する。
  - 例：国語の学習に合わせた参考図書を紹介する。（予定表に書き込み学校司書に頼んでおく。）
  - ：よい本に出会う手立てとしての本の紹介。
  - ：調べ学習をする。  
（年間計画も参考にする。）
- ・ 原則として、学級担任・教科担当がつきそう。
- ・ 退出の際には担任または担当が本・机・いすの整理整とんを確認する。（消しかずも取って）

○学級貸し出し

- ・ 学習のねらいに沿って授業者が司書教諭・学校司書と相談の上、必要に応じて学級へ貸し出す。
- ・ ブックトラックにて貸し出し。選書は担任と司書で相談（個人の家への持ち帰りは不可）。

(4) 図書館オリエンテーション

(内容)
○図書館の利用方法とマナー
○本の場所・設備・展示物の説明
※分類・ラベル・図書館活用などは、学年に応じて指導する。
※おすすめ本の紹介・取り組みは、別の時間に行う。

## 1学期はじめの予定

月	火	水	木	金
10 始業式	11 入学式	12	13	14
		貸し出し		
17	18	19	20	21
図書館利用 オリエンテーション(2年生以上)				
24	25	26	27	28
5・1	2	3	4	5
8	9	10	11	12
おすすめ本 オリエンテーション				

(進め方)

※今年度新しく来られた先生方の学級は、司書教諭と学校司書で行う。

※昨年度までおられた先生方の学級は、担任と学校司書で行う。

時間が合えばもちろん司書教諭も入ります。

※予定表を回覧するので希望時間を入れてください。調整後、決定します。

※1年生は4月24日の週にオリエンテーションを実施させていただきます。

★個人カードを紛失した児童の名前とクラスを今日中に瀧先生までお知らせください！